

令和4年度 第11回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	小川 昭男

開催日時	令和5年3月11日(土) 午前10時40分より
開催場所	杉森中学校 図書室
出席者(委員)	岡田会長、佐々木校長、村上会長職務代行、大谷委員、小川委員、狩野委員、佐久間委員、西野委員、三箇山委員
出席者(学校)	
傍聴者人数	なし

会議内容(次第順)	
1	会長挨拶
2	校長挨拶
3	議事録・配付物確認
4	協議事項 来年度教育課程の編成、学校経営計画について
5	その他 作品展について CSすぎのもり完成・配布 委員の退任 新年度のCS開催日程
主な意見	
1	岡田会長挨拶 年度末も近づき、卒業式・入学式の案内も届いている。可能な限り出席をお願いしたい。コロナから通常の学校生活へと移りつつある中で、新年度、新入生を迎えることとなる。
2	校長挨拶 本日は新年度の教育課程、学校経営について審議をお願いしたい。校内のマスクの着用については3月末まではこれまで通り、4月からは個人の判断となる。卒業式では基本マスクは外すが、校歌斉唱の時などに限り着用とする。作品展を開催中だが、どれも力作ぞろい。 CSに関連する新年度の予定だが、生徒会との交流は6月、10月、2月に可能性あり、また8月末の準備出勤日に教員との意見交換の場を作れたらと思う。
4	協議事項 前回協議後の文言の訂正、項目の追加、表現の変更等あった箇所を中心に再度協議、意見交換。 <令和5年度教育課程、及び令和5年度特別支援教室の教育課程> ・不登校生徒 学校での居場所づくり、タブレットを活用したコミュニケーションの推進などのほか長期にわたる場合は学年をまたいで途切れない配慮が望ましい。 (承認) <学校経営計画> ・特に重点項目としているのはICTを活用した学習の定着と拡大。 (承認)

<その他>

教育目標に直接上がる項目ではないが、「部活」について各委員から意見が上がった。

- ・運動部、文化部とも指導は外部パワーに委ね、教師は監督、安全管理を担うという大きな流れの過渡期と言える。
- ・区立中学校で試験的に始めている「ゆる部活」は、この2か月はこの種目、次はこの種目というように、大会を目指す競技ではなく体験型で種目も多様。
- ・「ゆる部活」というコンセプトが理解できない。出欠も緩やかで、単なる体験では？
- ・明確な目的がなく、達成感もないと、自己肯定につながらない。
- ・社会に出てから辛いことも耐える、壁を乗り越えるといった力が育たないという懸念も保護者から出ている。
- ・部活が活発で楽しそうなのは、杉森が選ばれるポイントにもなる。
- ・令和7年度の移行に向けて、予算の他校の取り組みも参考にしながら考えなければならない。

5 その他

<作品展について>

- ・どのコーナーもとても充実していて、表現力、発想力に感心した。
- ・三年生の文章がうまいと思った。一人だけでなく、全体的にレベルが高い。
- ・学校自体に、自分を表現しやすい雰囲気があるのではないかな。
- ・写真作品の投票にQRコードを導入したり、SNSの取り入れ方も巧みだった。
- ・自由研究のコーナーでは、プレゼンの資料にもなりそうなものもあり、思わず引き込まれた。
- ・技術で作った作品は、やすりのかけ方にも作った生徒の熱心さが現れている。一生手元に置いて使うに違いない。

<CSすぎのもり>

リニューアルして3年ぶりの発行となる。出来れば年2回程度の発行をめざして、地域の方々にも見てもらえるよう配布先や部数も検討したい。

<委員の退任>

大谷委員の任期が終わり、今年度をもって退任される。

<CSの開催日程>

下欄に4～5月の日程のみ記載したが、生徒会みなさんや教職員のみなさんとの交流や連携も考慮しながら、年間予定を立てていきたい。

次回の会議日程

日時・会場	第1回	令和5年4月17日（月）	午後5時～
	第2回	5月15日（月）	午後4時～
	杉森中学校北館2階 会議室		